# 令和6年度静岡県高等学校新人体育大会 剣道競技 兼 第34回全国高等学校剣道選抜大会 静岡県予選会 兼 第11回東海高等学校剣道選抜大会 静岡県予選会

令和7年1月11日(土)9:45 開会式(男子個人・女子団体) 期 日 令和7年1月12日(日)9:00 開始式(女子個人・男子団体) 市 숲 場 田 総 合 体 育 館 磐田市見付4075 TEL 0538-32-4236 等 学 県 校 主 催 静 出 高 体 育 連 盟 出 県 教 委 員 育 社 ) 静 畄 県 剣 道 連 盟 ツ 援 財 ) 静 岡 県 ス ポ 協 後 公 숲 岡県高等学校体育連盟剣道専 主 管

# 大会役員

顧	問	静岡県教育委員会教育長	池	上 重	弘
		(公財)静岡県スポーツ協会代表理事	中	谷多加	$\vec{=}$
		静岡県教育委員会教育部長	水	口秀	樹
		静岡県教育委員会健康体育課長	夏	目 伸	<u> </u>
		静岡県高等学校体育連盟前会長	宮	本 宗	明
会	長	静岡県高等学校体育連盟会長	丹	生 敬	人
副会	長	静岡県高等学校体育連盟副会長	朝	倉	徹
		静岡県高等学校体育連盟副会長	小	野田秀	生
		静岡県高等学校体育連盟副会長	花	﨑 武	彦
		静岡県高等学校体育連盟副会長	杉	本 芳	和
		静岡県高等学校体育連盟剣道専門部長	邑	田聡	_
大会委員	長	静岡県高等学校体育連盟理事長	片	山直	恵

### 式 次 第 1月11日(土)

開会式 表彰式(男子個人•女子団体終了後)

 1 一 同 礼

 1 一 同 礼

2 開 会 宣 言 2 成 績 発 表

 3 優勝杯返還(前年度優勝校 男子:浜名 女子:東海大静岡翔洋)
 3 表
 彰

 4 大会会長挨拶
 4 一
 同
 礼

5 競技委員長挨拶

6 副審判長注意

7 選 手 宣 誓 (前年度優勝校男女主将)

8 運営上の注意 9 一 同 礼

## <u>競 技 ・ 運 営 役 員</u>

委 員 長 山田 正志

副 委 員 長 樫下 大祐 ・甲賀 大輔・野田 和孝

審 判 長 鈴木 貴 副 審 判 長 坂本 崇

運営・本部記録 春田 隆幸・榛葉 啓太・山田 義勝

竹 刀 検 量 ○菊池 竜平·水野 晴弘·鈴木 琢·小林 勇介·木村 裕一·森下 紘樹

補助生徒:磐田西(4)・磐田東(4)

会 計 水野 信吾・鈴木 琢

広報・報道 清水 敬也

駐 車 場 ○杉本 憲哉·江間 利弥·渥美 久仁子·井口 嗣浩·秋山 秀人

紅林 教弘·大友 佑紀·出野 利明

救 護 長谷川 萌佳

# 審判負(順不同)

審判主任	高橋 俊樹	新田 利男	杉本 修
—————————————————————————————————————	柳澤 正人	内田 勝之	柳澤 義浩
副審判主任	高橋 克明	寺田 匡太郎	内田 さくら
	宮本 克彦	鈴木 琢	鈴木 睦未
	浦田 直也	加藤 久美彦	河合 輝
	菊池 竜平	鈴木 聖啓	桐原 正志
	高林 直輝	黒川 竜伯	今井 悟
	寺田 耀三郎	秋山 知丈	小野田 吉伸
	小林 勇介	森下 紘樹	水野 信吾
	水野 晴弘	成澤 浩	清水 一利
審判員	清水 敬也	西原 拓朗	西山 正仁
一	設樂 海斗	増田 郁司	辻村 祥文
	渡邊 雄介	渡邉 史晃	藤原 和臣
	木村 裕一	有賀 允俊	
試合場主任	渥美 久仁子	井口嗣浩	磯部 泰智
	江間 利弥	村上 浩	櫻井 亜希子
試合場副主任	小林 理恵	長嶋 千晶	清水 寛太
補助員	浜松湖北(3)•磐田西(2)	磐田東(5)	磐田北(3)•浜北西(2)
畑切貝	浜松西(5)	浜松日体(5)	浜名(5)

### 式 次 第 1月12日(日)

開始式 表彰式(女子個人) 閉会式 1 一 同 1 — 礼 1 一 同 礼 礼 同 2 副審判長注意 2 成績発表 2 成 表 3 運営上の注意 3 表 彰 3 表 彰 4 一 同 礼 4 一 同 礼 評 4 副 判 長 講 審 5 閉 会 宣 言 6 -同 礼

#### 競 技 運 営 役 員

委 員 長 山田 正志

副 委 員 長 樫下 大祐 ・甲賀 大輔・野田 和孝

審 判 長 鈴木 貴 副 審 判 長 坂本 崇

運営・本部記録 春田 隆幸・榛葉 啓太・山田 義勝・打桐 大雅 竹 刀 検 量 ○菊池 竜平・水野 晴弘・鈴木 琢・小林 勇介・森下 紘樹

補助生徒:磐田西(4)・磐田東(4)

会 計 水野 信吾・鈴木 琢

広 報 · 報 道 清水 敬也

駐 車 場 ○杉本 憲哉·江間 利弥·渥美 久仁子·井口 嗣浩·秋山 秀人

紅林 教弘·大友 佑紀·竹内 慎司·村田 雅哉

救 護 増田 紀子

## 審判員(順不同)

審判主任	新田 利男	杉本 修	石山 隆久
番刊工工	相馬 康人	内田 勝之	柳澤 義浩
副審判主任	内田 さくら	高橋 克明	高橋 俊樹
<b>副番刊土</b> 往	清水 一利	成澤 浩	鈴木 睦未
	浦田 直也	加藤 久美彦	岩辺 薫
	桐原 正志	秋山 知丈	高林 直輝
	黒川 竜伯	今井 悟	寺田 佳奈
	寺田 匡太郎	寺田 耀三郎	小野田 吉伸
	小林 勇介	森下 紘樹	水野 信吾
	水野 晴弘	藤原 和臣	清水 敬也
審判員	西原 拓朗	西山 正仁	設樂 海斗
番刊貝	村松 孝則	辻村 祥文	渡邊 雄介
	渡邉 史晃	菊池 竜平	有賀 允俊
	鈴木 重幸	鈴木 聖啓	鈴木 琢
	海关 <i>九一フ</i>		次 周 毛川が
試合場主任	渥美 久仁子	井口 嗣浩	江間 利弥 埋せ 亜系ス
	杉本 憲哉	村上 浩	櫻井 亜希子
試合場副主任	小林 理恵	鈴森 昌子	長嶋 千晶
補助員	浜松湖北(3)•磐田西(2)	磐田東(5)	磐田北(3)•浜北西(2)
冊切只	浜松西(5)	浜松日体(5)	浜名(5)

(一財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則ならびに細則」及び(公財)全国高等学校体育連盟 剣道専門部「申し合わせ事項」、静岡県高等学校体育連盟剣道専門部「県大会申し合わせ事項」 により実施する。

- **1 男女個人戦** 男子個人戦(令和7年1月11日(土)), 女子個人戦(令和7年1月12日(日))
  - ① トーナメント方式
  - ② 3位決定戦は行わない。
  - ③ 4分、3本勝負。延長は4分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。 延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。
- **2 男女団体戦** 女子団体戦(令和7年1月11日(土)), 男子団体戦(令和7年1月12日(日))
  - ① トーナメント方式によりベスト4を決定する。
    - ・4分、3本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
    - ・勝者数、総本数が同数の場合は、その試合に出場した者から任意の者による 代表者戦を実施する。試合時間は4分、一本勝負とし勝敗が決するまで延長戦を行う。 延長戦は4分ずつ区切り勝敗の決するまで行う。

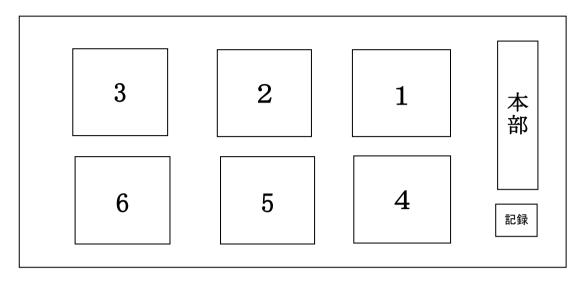
延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り返す。

- ② 上位4校による決勝リーグを行う。
  - ・4分、3本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
  - ・すべての試合が終了した時点で1勝ち点、2勝者数、3総本数の順で順位を決定する。 (勝ち1点、引き分け0.5点、負け0点)
  - ・上記がすべて同じ場合は、任意の代表者による順位決定戦を行う。 順位決定戦の実施方法は「県大会申し合わせ事項」による。
- ③ 準々決勝で敗退した4チームを5位とする。 ただし、東海選抜大会への出場順位は、準々決勝において優勝したチームに負けたチームを5位、 準優勝したチームに負けたチームを6位、3位に負けたチームを7位、4位に負けたチームを8位とする。
- 3 選手変更 本部責任者 野田 和孝 先生
  - ・監督が本部にある変更届用紙に必要事項を記入し、本部責任者の確認を得た後、 直接該当試合場の試合場主任に提出する。

#### 4 かかと用サポーター・足袋の使用について

- ・次の条件で許可される。(届け出の必要はなし) ①医療上必要 ②見苦しくない ③相手に危害を加えない ④有利にならない
- ・市販の剣道用足袋・サポーターのみ認める。

#### 5 試合場配置図及び試合順序

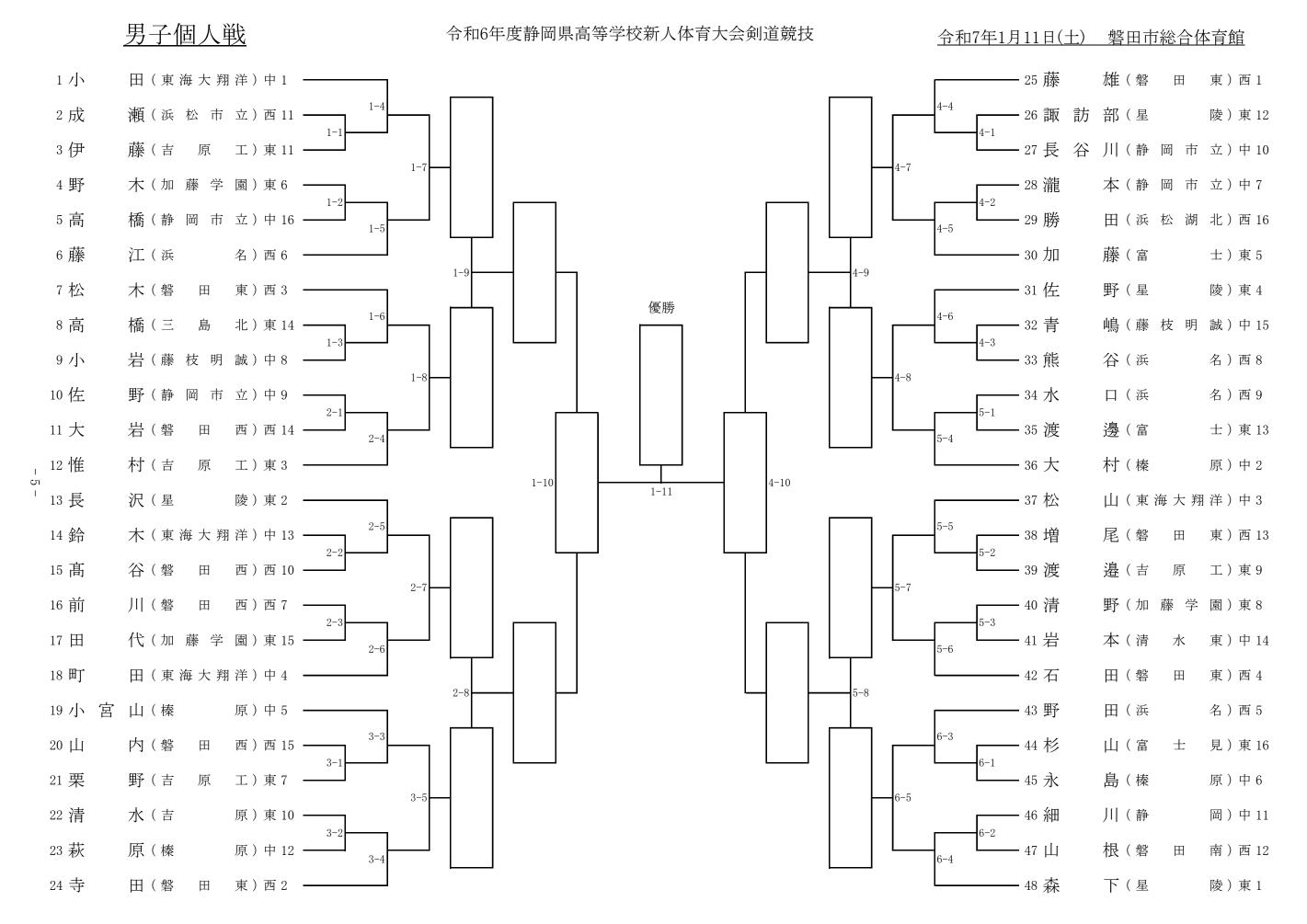


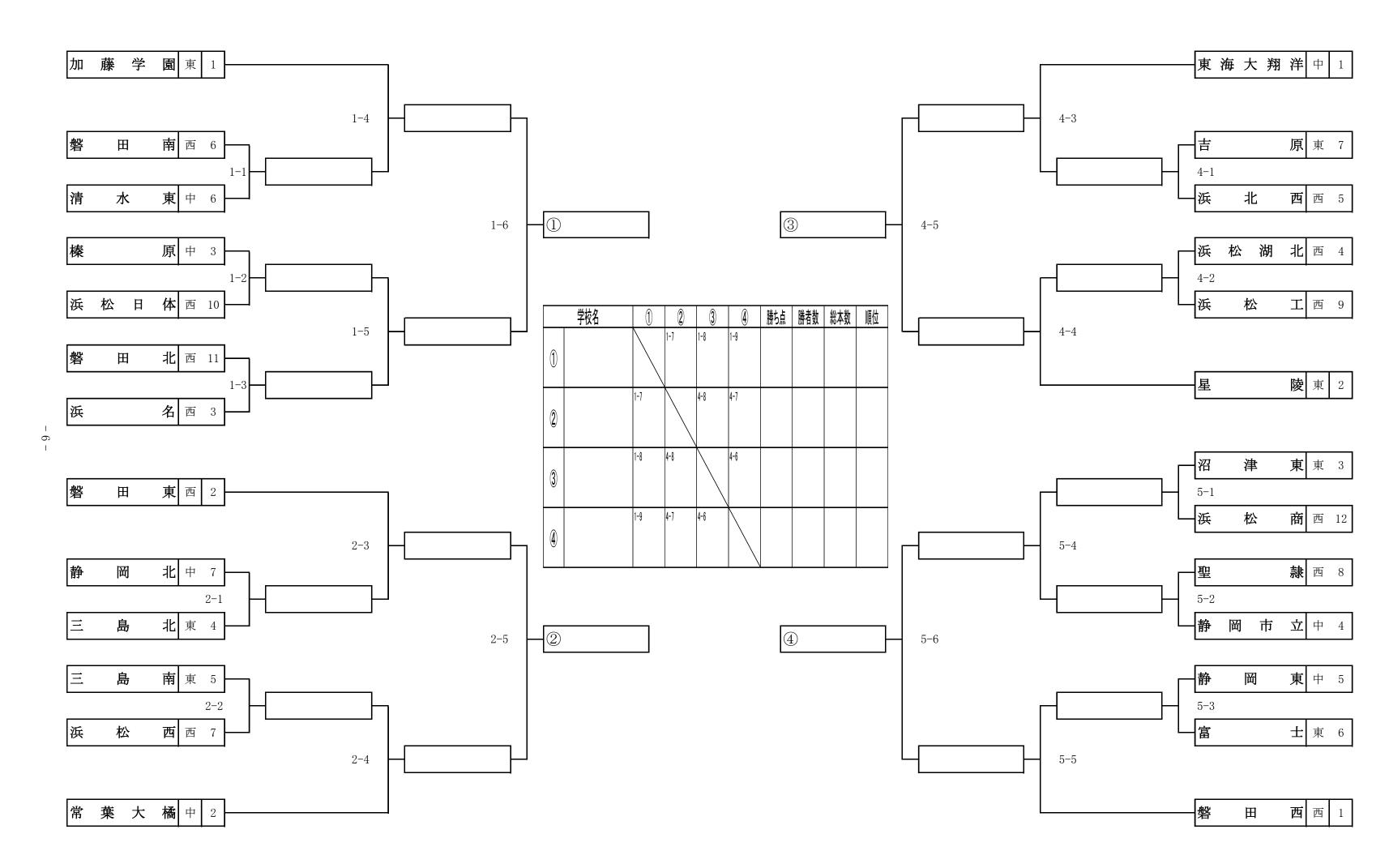
- 試合順序は対戦表を参照
- ・男子更衣場所は観覧席または武道場
- ・女子更衣場所は更衣室
- ・顧問監督会議、役員打ち合わせ 1月11日(土)8時40分から大会議室, 1月12日(日)8時30分から大会議室
- •練習時間

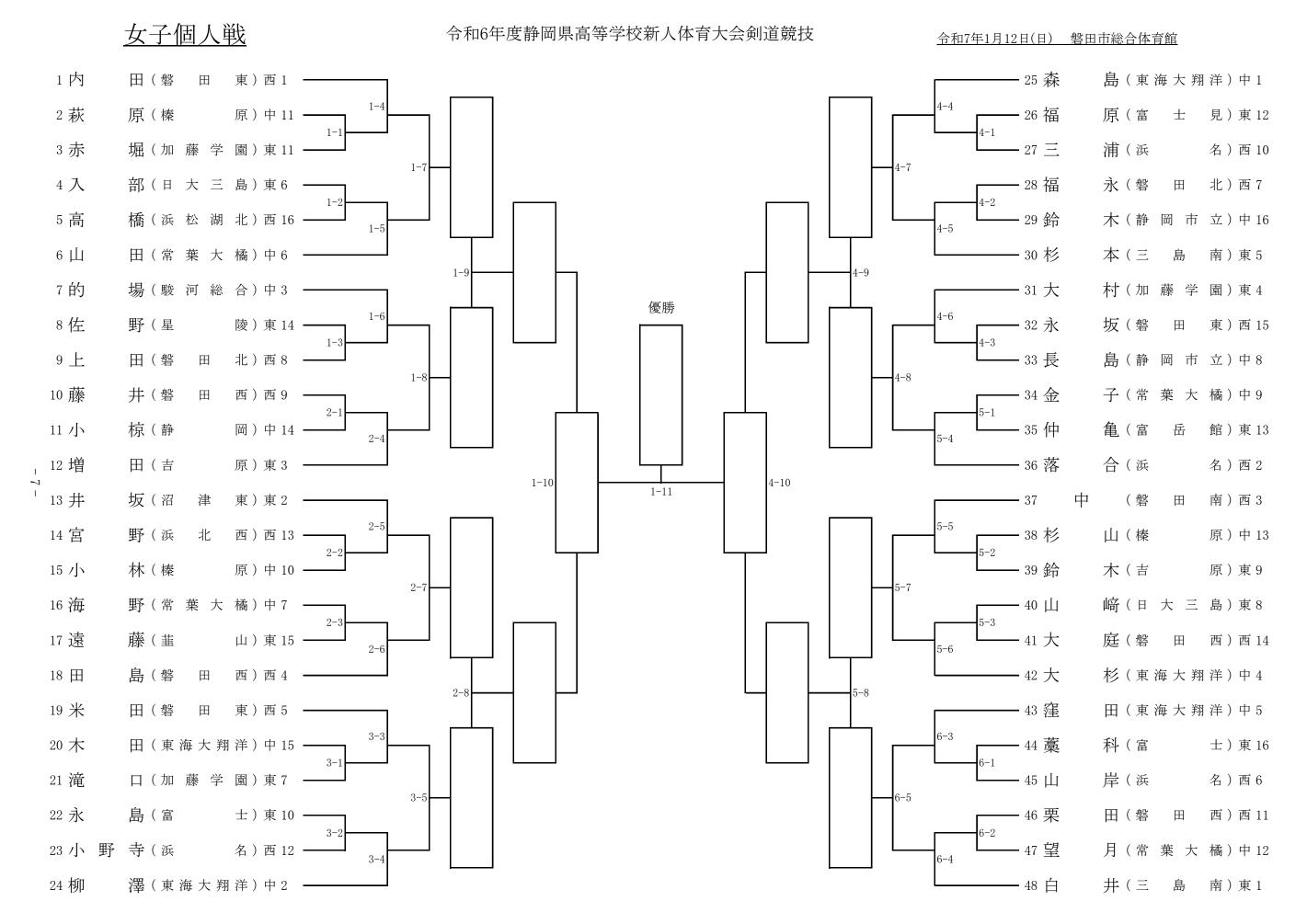
(個人):会場準備完了後、開会式(開始式)の10分前まで(団体):個人戦終了後、40分程度

#### 6 その他

- ・大会1日目は開会式後、男子個人戦を行う。終了後、男子個人戦の表彰(ベスト4)を行う。 その後女子団体戦および女子団体戦の表彰(ベスト4)を行う。
- ・大会2日目は開始式後、女子個人戦を行う。終了後、女子個人戦の表彰(ベスト4)を行う。 その後男子団体戦を行い、閉会式および男子団体戦の表彰(ベスト4)を行う。
- ・団体戦オーダー表は各校責任者が、最初の試合を行う試合場に開会式前に、 持参する。その後、試合場が変更する場合は各校でオーダー表を移動する。
- ・貴重品、靴等の管理は各校・各自で責任をもつこと。
- ・ゴミは全て持ち帰り、会場には一切置いていかないこと。
- ・選手(登録されている者)、監督、大会役員以外は1階試合場フロアーには入らないこと。 ただし、個人戦においては選手1人につき付き人1人試合場フロアーへ入場可。
- ・マウスシールドまたは面マスクを必ず着用する。







## 令和6年度静岡県高等学校新人体育大会剣道競技

期 日: 令和7年1月11日·1月12日 会 場: 磐 田 市 総 合 体 育 館

成 績 一 覧 表

団体戦	男 子	女 子
優勝	高校	高校
準優勝	高校	高校
第3位	高校	高校
第3位	高校	高校
第5位	高校	高校

※男子優勝校・準優勝校と女子優勝校・準優勝校は

第34回全国高等学校剣道選抜大会(3/26~3/28 愛知県春日井市)への出場権を有する。

※男女1~8位の学校は

第11回東海高等学校剣道選抜大会(2/16 静岡県静岡市)への出場権を有する。

個人戦	男	子	女	子
優勝		高校		I I 高校 I
準優勝		高校		高校
第3位		高校		<b>┣</b>
第3位		高校		     高校 